

# 広報 きもづ

PUBLIC RELATIONS OF KIMOBETSU



2023  
令和5年

6

June

Vol.864

特集

## まちの交通安全をささえる人たち



### 春の交通安全街頭啓発

小学生の通学路で立哨指導にあっているのは、町の交通安全指導員の佐野さんです。子どもたちが道路に飛び出さないよう周りに注意を払いながら、正確な誘導ができるよう心掛けているという佐野さん。大きく腕を振って誘導するその姿は、子どもたちにとっては頼れる存在です。



町イメージキャラクター  
ウサパラくん

# まちの交通安全を ささえる人たち



お馴染みの黄色い横断幕を掲げながら新入学児童の登下校時に街頭に立つ母の会の方々。優しさや包容力のある母たちの存在は、初めての登校に不安を覚える新一年生に大きな安心感を与えてくれます。

6月は、自転車乗車中の事故など、交通事故件数が多くなり始める月です。今月号は、こうした交通事故を未然に防ごうと、町内で活躍されている交通安全関係者の方々にそれぞれの活動や交通安全にかける思いなどをお聞きし、私たち一人ひとりにどんなことができるのかを考えます。



喜茂別町交通安全母の会  
会長 いしかわ みちほ 石川 三千穂さん

平成3年に結成以来、母親の視点から主に子どもや高齢者に交通安全の啓発活動を行っている「喜茂別町交通安全母の会」。女性73名から成る会の会長を務めるのは愛犬家で知られる石川さんです。「仕事の引退を機に、ご近所からの誘いがあった」と活動のきっかけを振り返る石川さん。平成19年に会長になってからは、「先代が一生懸命築いてきたものを引き継いで活動を続けています」と謙虚に伝えていましたが、鈴川・双葉地区での街頭啓発を發起するなど、新しい試みにも精力的に取り組まれています。

## 子どもの喜びが母たちの喜びに

長年活動を続けられる秘訣は何でしょうか。石川さんは交通安全教室で園児に紙芝居を披露した時のことを振り返り、「母の会と言ってもおばあちゃんや年代が中心なので、孫くらの小さな子どもたちに触れ合うと元気がもたらえます」。

また、新入学児童の街頭啓発に立った時には、「一年生の姿を見るのが楽しみで、私たちが元気になるります。文句なしにかわいいので」と、少し照れながら喜びを表していました。子どもたちの元気が母たちの活動の原動力になっているのです。

## 交通安全は家庭から

交通安全の活動に携わる上で大切にされていることを伺うと、「交通安全は家庭から」という母の会の活動スローガンをあげられました。石川さんは続けて、「気を付けてね」といった家庭内でのちょっとした声かけが大事なんです。私たちの活動は微々たるものですが、少しでも刺激になって、ご家庭で交通安全について話をするきっかけになってくれたら嬉しいですよ」と活動の意義に触れながら、熱心にお話しされていました。



「受け取る方に喜ばれるように」という思いで配られる母の会会員手作りの啓発品。ゾウさんタオルは子どもたちに大好評です。



喜茂別町交通安全指導員  
やまもと れいこ 山本 冷子さん

交通安全指導員として40年近く立指導されている大ベテランの山本さん。指導員の他にも、舞踊に手芸に町の奉仕活動にと多岐に渡って活動されています。今回、「町の交通安全のためになるなら」と快くインタビューに応じてくださいました。

## 昔は交通事故が社会問題に

山本さんが指導員になった昭和50年代は道路の整備が不十分で交通事故が今よりも多かったと言います。また、ご自身も車関係の仕事をされていたことから、ご主人と一緒に事故車をレッカーすることもあり、「酷い事故現場を目の当たりにすることもあった」と言います。そんな場面を目にする度に「少しでも事故が減ってくれたら」という思いが強くなり、町の交通安全活動に携わるようになりました。

# 人とのつながりを大切に

山本さんはこれまでの活動を振り返り、「やっぱり人間関係が大事なんです」と一言。続けて、「指導員仲間とジーンギスカンをつついたり、旅行に行ったりして結束が強まって、会の活動が活発になりましたね」。また、通学中の子どもたちともよくお話をされており、「朝ご飯は何を食ったの?」「学校ではどんな勉強してるの?」とか、そんなたわいのないことでも子どもたちは元気に話してくれるんです」など、次々とエピソードを披露され、その言葉の端々から、山本さんの人柄の良さがにじみ出ていました。

今後の活動について伺うと、「もう85歳になりますから」と前置きした上で、「足腰が丈夫でいられるつちは続けたいですね」と現役として活動を続ける意欲を見せていました。



喜茂別町交通安全協会  
会長 富田 泰光さん

町や警察と連携しながら町内の方に道路交通の安全につながる啓発活動を行っている「喜茂別町交通安全協会」。48名の会員を束ねる会長の富田さんは、建設協会の会長も兼任され、多忙な日々を送られています。

富田さんは、「ここ数年コロナで活動が思うようにできなかった」と悔やみながらも、今後の活動について、「道路美化など交通安全の垣根を越えた活動を全体的に広げていきたいです」と大きな展望を語っておられました。



交通安全旗を設置する吉見さん。今年には町内12力所54本の旗を他の交通安全協会員らと協力しながら設置しました。

## 本当にありがとう

インタビュー中、時折関係各者への感謝を表す富田さんでしたが、「一番感謝しているのは」と切り出したのは、自主的に街頭啓発に立たれている地域住民の方々に対してでした。富田さんは、「本当にありがたいです。こういった交通安全の輪が少しずつ広がっていけば嬉しい

です」と声を弾ませながらお話しされていました。



3年ほど前から有志で活動されている住民の方々。雨の日も雪の日も毎朝街頭に立ち続け、子どもたちの安全を見守ってくれています。

## 交通事故は他人事?

### 交通事故発生状況(令和4年)

北海道			
	件数	前年比	
件数	8,457	(+153)	
死者	115	(-5)	
傷者	9,785	(+187)	

喜茂別町			
	件数	前年比	
件数	223	(+30)	
死者	0	(-1)	
傷者	11	(+1)	

北海道警察によると、令和4年1月から12月までの道内における死亡事故件数は115件と前年に比べて減少していますが、交通事故件数と傷者数は共に増加しています。また、死亡事故につながる

事故の発生率が高まっているという報告もあります。

喜茂別町においては、国道230号線と国道276号線が交差するという立地から車の交通量が多く、交通事故も多く発生しています。本町の令和4年の交通事故件数を見ると、前年から30件増の223件となっています。これは3日に2回ほどの頻度で町内のどこかで交通事故が発生していることとなります。

交通事故は私たちの知らない所で起きている関係のないことではなく、いつ自分の身に起きてもおかしくない身近なことなのです。

## 私たちにできること

交通事故は、運転者側と歩行者側の双方が日頃から交通ルールやマナーを守ることによって防ぐことができます。運転の際には車の走行スピードを抑える、歩く際は必ず横断歩道を利用するなど、一つ一つは難しいことはありません。

今回ご紹介した方々の交通安全への思いを心に留めながら、私たち一人ひとりが交通ルールを守ることで失わずにすむ命もあるということを自覚して行動することができれば交通事故は少なくなるのではないのでしょうか。

4/14

## 新一年生お祝い品贈呈

喜茂別小学校、鈴川小学校の新一年生に内村町長より入学のお祝い品が贈呈されました。町長からは、「入学おめでとうございます。毎日元気に登校してくださいね。」という言葉とともにお祝い品が手渡され、受け取った児童は、「ありがとうございます!」と元気よく返事をしていました。



4/22  
~5/31

## 第65回こどもの読書週間企画展

町図書室で第65回子どもの読書週間企画展～学校では教えてくれないシリーズ展～が開催されました。展示期間中、英語や科学の他にも、お金のことや自信の育て方、言葉の力など様々なジャンルの本が並べられ、本を手にした子どもたちは熱心に読書をしていました。子どもたちは、「学校では学べないことも学べて楽しい!」「マンガになっていてわかりやすい!」など本を通じて楽しく学びました。



4/25

## 町議会議員選挙当選証書授与式

町役場で町議会議員選挙当選証書授与式が行われ、当選された8名の方が、選挙管理委員会の山本浩一委員長から当選証書を受け取りました。

(p6「当選された町議会議員、4年間の抱負を語る」も合わせてご覧ください)



4/25  
・26

## 消火器取扱訓練・煙中体験

春の全道火災予防運動期間中の2日間、喜茂別消防署の指導のもと、水消火器を使った初期消火訓練と煙中体験が行われました。煙中体験では、煙が充満した体験ハウス内をハンカチで口を押さえながら移動する体験をしました。体験者は、「ハンカチの大切さが分かりました。もしものときは今回の体験を生かしたいです」と防火に対する意識を高めました。



4/27

## 交通安全教室

喜茂別小学校で交通安全教室が行われました。教室では、○×クイズなどを交えながら交通ルールを学んだり、歩行する際の注意や自転車に乗る前の点検方法、走行の仕方などを教わりました。教室を実施した喜茂別小学校は、令和5年度文部科学省委託事業「北海道実践的安全教育モデル構築事業」に指定され

ており、木村明彦校長は「交通安全は小学生だけでなく地域全体で取り組み、考えていきたいです」と述べていました。



5/1

## ボランティア活動に対して感謝状を贈呈

ボランティア作業に際し、町からあすなる道路株式会社へ感謝状が贈呈されました。これは、経年劣化によりはがれていた農村環境改善センター駐車場の白線の引き直し修繕を無償で行ったことに対して感謝の意を表すもの

で、内村町長より、あすなる道路株式会社 齋藤営業部長へ感謝状が手渡されました。



# ふれあい福祉センター 入浴制限の緩和について



令和5年5月8日より、新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」へと分類変更されたことを受け、ふれあい福祉センターでの入浴制限を  
**令和5年6月2日(金)** より次のとおり緩和します。

## 利用日

毎週、月曜日・水曜日・金曜日(祝祭日・役場閉庁日等を除く)

## 利用時間

午後4時30分～午後6時30分(最終受付は午後6時15分まで)

## 入浴協力金

200円程度

## 利用対象者

原則、次の①か②のいずれかに該当する方が対象となります。

①60歳以上の方

②喜茂別町民で自宅に風呂がない(風呂の故障等を含む)方

※②に該当する方は事前に利用申請していただいた後、利用証をお渡します。

※入浴の際は利用証を持参してください。

## 利用方法

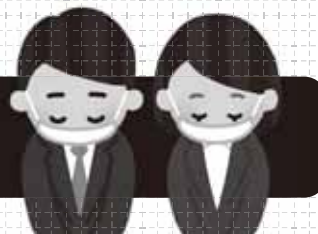
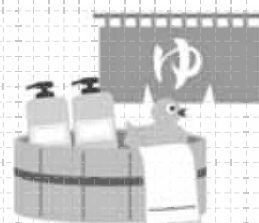
- ・受付簿(ふれあい福祉センター内設置)に利用者の氏名を記入します。
- ・初めて利用する方は受付簿のほか、**利用申込書**に氏名と電話番号を記入していただきます。なお、利用申込書は電話でも受け付けておりますので、下記お問い合わせ先までご連絡ください。
- ※氏名等は緊急時(新型コロナウイルス感染者の発生等)にのみ活用いたしますので、ご了承ください。

## ご協力をお願い

- ・ご利用の際は、各自検温(ふれあい福祉センター内に体温測定器を設置しています)・手指等のアルコール消毒とマスクの着用や近接した会話を避ける等、これまで同様の基本的な感染対策にご協力願います。
- ・体調が悪い方は、利用をお控えください。
- ・利用者で新型コロナウイルス陽性者となった際は、役場元気応援課または社会福祉協議会までご連絡願います。
- ※当分の間は、利用時間に下記職員が受付対応いたします。

## お問い合わせ先

元気応援課福祉係 ☎ 55-5101  
社会福祉協議会 ☎ 33-3024



# 当選された町議会議員、4年間の抱負を語る

喜茂別町議会議員に当選した新人2名を含む8名の町議会議員に4年間の抱負を語っていただきました。(五十音順)



あべ しょうじ  
**阿部 昭司** 議員

町民からの要請を行政と交渉する事を基本とし、議員活動の責務と議会改革を進めていきたい。



きくち みつお  
**菊地 光男** 議員

町が抱える様々な課題解決に向け、行政経験を生かしたこれまでの議会活動のもとに、行政が進むよう的確な提言を行ってきたい。  
また、住民の方々からいただいた意見や提言の実現に向け尽力したい。



いわべ つよし  
**岩部 剛** 議員

地域を守ることが、この町を守り、国を守ることだと思います。厳しい気候条件の中でも、暮らしやすいまちづくり、移住定住の更なる促進、環境整備、喜茂別町の明るい未来のために、努力していきたい。



くさか ひろふみ  
**日下 博文** 議員

町を取り巻く状況の変化が激しい中、住民の皆様の声を意識しながら、今取り組むべき様々な課題を解決し、次の時代へしっかりとつないでいく議論をする議会になるよう行動してまいりたい。



えちご ひろあき  
**越後 宏明** 議員(新人)

私の議員としての役割は、住民の意見を議会に届けることでございます。住民の皆様方の意見を取り入れ、行政と協力し、話し合い、未来ある喜茂別町にしていけるように頑張っていきたい。



はやし かつひと  
**林 己人** 議員(新人)

40年にわたる行政経験を活かし、基幹産業である農業、商工業、観光業の振興を図り、人口減少が進む中でも、町民が「住んでよかった。」と思えるまちづくりに取り組んでいきたい。



おがわ たいき  
**小川 泰樹** 議員

2期8年の議員活動で得た経験と反省を活かし、町民の皆様がこれからも喜茂別町に住み続けたいと思える活力ある町づくりを目指し、町民の代表として3期目の議員活動に励みたいと思いますのでどうぞよろしくお願いたします。



やました じゅん  
**山下 純** 議員

1期目に引き続き、移住者と子どもを増やす取組に力を入れたい。特に当事者として子どもを産み育てる環境の整備には責任をもちたい。また、批判だけでなく、夢のある町となるようしっかり政策提言していきたい。

## 臨時議会で正副議長等を選出

5月9日に開催された臨時議会で、議長や各種議会委員会役員が選出されました。

### 【議長】

くさか ひろふみ  
**日下 博文** 議員

### 【経済常任委員長】

やました じゅん  
**山下 純** 議員

### 【議会広報編集委員長】

やました じゅん  
**山下 純** 議員

### 【羊蹄山ろく消防組合議会議員】

【羊蹄山麓環境衛生組合議会議員】

えちご ひろあき  
**越後 宏明** 議員

### 【副議長】

おがわ たいき  
**小川 泰樹** 議員

### 【経済常任副委員長】

えちご ひろあき  
**越後 宏明** 議員

### 【議会広報編集副委員長】

いわべ つよし  
**岩部 剛** 議員

はやし かつひと  
**林 己人** 議員

### 【総務常任委員長】

いわべ つよし  
**岩部 剛** 議員

### 【議会運営委員長】

きくち みつお  
**菊地 光男** 議員

### 【監査委員】

あべ しょうじ  
**阿部 昭司** 議員

### 【総務常任副委員長】

はやし かつひと  
**林 己人** 議員

### 【議会運営副委員長】

やました じゅん  
**山下 純** 議員

### 【後志広域連合議会議員】

おがわ たいき  
**小川 泰樹** 議員

# お知らせ

## 北海道職員採用試験 「普及職員(農業)」の 受験者募集について

北海道庁では、試験研究機関や農業関係団体などと連携し、農業の生産性向上、農業経営や農村生活の改善などに関する技術や知識を農業者に普及指導する普及職員を募集しています。

令和5年度北海道職員採用試験の予定は次のとおりとなります。

●普及職員(農業)A区分(専門試験口述型第2回)(大学卒業又は卒業見込みの方)の

●申込受付 8月14日(月)～23日(水)

●採用予定数 10名

※農業に関する専門知識を面接のみで試験する方式です。

●普及職員(農業)C区分(民間企業経験)の

●申込受付

7月31日(月)～8月10日(木)

●採用予定数 13名

詳細は道のホームページをご覧ください。

○採用試験日程(総合案内)のページ

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hj/hny/saiyoushiken2.html>

○普及職員(農業)職員採用のページ

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/gj/fukyuu-saiyou.html>

お問い合わせ先

農政部生産振興局技術普及課普及推進係

電話 011-204-5379

(ダイヤルイン)

## 新卒求人は ハローワークへ申込を

令和6年3月新規高等学校卒業生用の求人(6月1日(木)から受付を開始)は、6月1日(木)から受付を開始します。

多くの新規高等学校卒業予定者が地元での就職を希望しています。

就職希望の生徒にいち早く情報提供できるように、早期に採用計画を立て、ハローワークへ求人申込みください。

新規学卒者用求人は既卒者の応募も可能とすることがあります。極力、卒業後3年以内の方が「新卒枠」で応募できるようにご検討願います。

新規高等学校卒業生の選考開始等の日程は次のとおりです。

●求人開始 6月1日(木)

●求人公開(事業所の学校訪問)開始 7月1日(土)

●推薦(紹介)開始 9月5日(火)

●選考・採用内定開始 9月16日(土)

●お問い合わせ先 ハローワーク岩内

電話 0135-62-1262

## 町営プールの利用について

今年度も次のとおり町営プールを開設します。利用上の注意事項(プール内掲示)を守り、安全な施設利用にご協力ください。

●開設期間

令和5年6月24日(土)～8月15日(木)

午前10時～正午、午後1時～5時

※学校等団体利用がある場合は、一般利用ができないことがあります。

※プールの室温、水温が規定以下の場合は利用を中止することがあります。

## 不法無線局から 暮らしを守ろう

不法電波は、携帯電話やテレビ、ラジオに障害を与えるなど、日常生活に悪影響を及ぼすだけでなく、警察、消防、救急、防災、交通など、人命にかかわる重要な無線通信を妨害して、私達の生活を脅かします。

総務省北海道総合通信局では、電波の使われ方を監視し、適正な電波環境に努めています。

電波に関する困りごとやご相談は、お問い合わせください。

●お問い合わせ先 総務省北海道総合通信局  
電話 011-737-0099

## 6月は外国人労働者問題 啓発月間です

国内で就労している外国人は多数ありますが、その就労状況を見ると、社会保険等の未加入や適正な労働条件が確保されていないなどの問題が散見されます。

このような状況を踏まえ、外国人を雇い入れる際は、次の3点をご確認ください。

①就労が認められる在留資格であること

②雇入れ・離職の際には、それぞれハローワークに届出を行うこと

③労働保険・社会保険等の加入をはじめ適正な雇用管理を行うこと

なお、厚生労働省では労働施策総合推進法に基づき、外国人労働者の適正な雇用管理のための指針を定めていますので、ご確認いただき、外国人を雇用する際は、ルールを守って適正に雇用するようお願いいたします。

●お問い合わせ先 ハローワーク倶知安

電話 22-0248

## 悪徳商法に 注意しましょう!

押し売り(高額な布団等の押し売り、意図しないリフォームの契約等)の被害に遭わないためには、不用意に戸を開けない、業者の名前や要件を確かめる、その場で契約しない(クーリングオフの記載がなければ不備書面)ことなどが大切です。不安に思ったら、倶知安警察署、喜茂別駐在所までお気軽にご相談ください。

●お問い合わせ先

倶知安警察署

電話 22-0110

喜茂別駐在所

電話 33-2002

## 陸上自衛隊倶知安駐屯地 創立68周年記念行事

戦車などの体験試乗、訓練や装備品の展示等、いろいろな催しをご用意しております。普段なかなか立ち入ることがない駐屯地に来てみませんか。前日には倶知安町駅前通りで市中パレードも催します。ぜひお気軽にご来場ください。

●市中パレード

●日時 7月8日(土)

午前10時30分

●場所 倶知安町駅前通り

〈記念行事〉

●日時 7月9日(日)

午前9時～午後3時

●場所 陸上自衛隊倶知安駐屯地

(倶知安町字高砂232-2)

●お問い合わせ先

陸上自衛隊倶知安駐屯地広報班

電話 22-1195(内線404)



# まちのカレンダー

救急当番病院 農 農村環境改善センター 鈴川集落センター ふれあい福祉センター  
 町立クリニック 笑み〜な 健康増進センター 喜茂別町武道館 ちびっこ広場  
 倶知安文化センター 岩内町高台84-3 ☎0135-62-8373 留産管理棟  
 町民公園パークゴルフ場 喜茂別中学校 喜茂別小学校 鈴川小学校  
 喜茂別保育所 双葉克雪管理センター 町民プール 図書室 町営球場

## 6月

1 木
2 金
3 土 訓練運動会
4 日
5 月
6 火
7 水 岩しりべし弁護士相談(事前予約)
8 木
9 金
10 土
11 日
12 月
13 火 運転免許法定更新時講習
14 水 岩しりべし弁護士相談(事前予約)
15 木
16 金
17 土 2023春しりべし結愛フェア in きもべつ(郷の駅向い) 春のフットバス(定山溪方面)
18 日 2023春しりべし結愛フェア in きもべつ(郷の駅向い) 2023HOKKAIDOリーグ(女子野球)
19 月
20 火 運転免許法定更新時講習
21 水 岩しりべし弁護士相談(事前予約)
22 木
23 金
24 土 保運動会 プール開き(~8/31)
25 日
26 月
27 火 運転免許法定更新時講習
28 水 岩しりべし弁護士相談(事前予約)
29 木
30 金

## 7月

1 土 ちラジオ体操(~8/19)
2 日
3 月
4 火

土 日 祝 救急当番病院 倶知安厚生病院

### 6月5日(月)は「環境の日」です

1993年(平成5年)、国民の間に広く環境の保全についての関心と理解を深めるとともに、積極的に環境の保全活動を行う意欲を高める目的で「環境の日」と決めました。これを機に買い物をする時にマイバックを持参する、できるだけゴミを出さないなど、できることから取り組みましょう。



# 四季の歌

## 喜茂別短歌会

雪消えて卯月の風が春告げる

後志の里桜そこまで

朝ドラで「短歌にしたら一瞬が

永遠になる」ステキな言葉か

デイサービス今日はいつもと違ふ道

石狩浜に鷗飛びをり

卯月には十度に満たない低温で

雲り多くて時になごり雪

短歌を楽しむ仲間を  
募集中!

一緒に短歌を詠んだり、鑑賞  
しませんか?  
初めての方もお気軽にご連  
絡ください。  
(桑原 電話33,2079)

村上正彦

桑原博美

佐藤百合子

三間恵子

# 町長のつぶやき

眩い新緑の季節を迎え、猫の手も借りた  
い農家さんも多いのではないのでしょうか?

古くからアスパラガスを食べるドイツでは  
この時期、ホワイトアスパラは野菜の王様と  
して食卓に欠かすことのできないもの。旬の  
時期に一人当たり2kgほどを食するドイツ  
の人たちにとって、「生」を実感するとともに  
食べるだけでなく街道や博物館、美術館、お  
祭りなど文化としても根付いています。

アスパラガス発祥揺籃の地を標榜する本  
町のまちづくりにもヒントとなりそうです。



## 人口と世帯

令和5年  
4月末現在



前月比 / 前年比

人口	男	960人	(+2人)	(-35人)
	女	954人	(+7人)	(-34人)
	合計	1,914人	(+9人)	(-69人)
世帯数		1,106世帯	(+4戸)	(-45戸)
ほか外国人		64人	(±0人)	(+2人)

## 広報 きもべつ

2023年6月  
vol.864

[発行] 喜茂別町  
 電話:0136-33-2211(代) FAX:0136-33-3577  
 URL:http://www.town.kimobetsu.hokkaido.jp  
 E-MAIL:info@town.kimobetsu.lg.jp  
 住所:喜茂別町字喜茂別123番地  
 [編集] 一般社団法人 きもべつ観光協会  
 電話:0136-33-3122  
 FAX:0136-55-8775  
 住所:虻田郡喜茂別町字喜茂別293番地1  
 地域振興センターみらい

広報きもべつに関して、お気軽にお問い合わせ下さい。